

在宅介護実態調査結果について

■ 目的

昭島市地域包括ケア推進計画（高齢者保健福祉計画・第 10 期介護保険事業計画）（令和 9 年度～令和 11 年度）の策定に向け「高齢者等の適切な在宅生活の継続」や「家族等介護者の就労継続」に有効な介護サービスのあり方を検討することを目的に、在宅介護実態調査を実施した。

なお、軽度・一般高齢者の把握については介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施し、本調査では在宅で生活している要支援・要介護認定者を対象とした。

1 実施期間

令和 7 年 12 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

2 対象者

在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける方

※介護保険サービスの利用実績のない、新規申請者については調査対象外

※昭島市内に住民登録を残したまま、他市町村にいる方については調査対象外

3 サンプル数

人口が概ね 10 万人以上の自治体においては、600 サンプル数を確保することが望ましいとされていることから、以下のとおり実施した。

依頼件数 654 件 有効回答数 634 件 有効回答率 99.4%

※依頼数と回答数の差は、調査依頼後の入院、施設入所、調査拒否等によるものである。

4 調査項目

厚生労働省が示した内容は、基本調査項目（9 問）に加えオプション調査項目（10 問）となっているが、本市においては、調査回答時の負担軽減等を図るため基本調査項目（9 問）のみとした。